

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">生活科学 A</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部日文1回生 文学部英米1回生 文学部文財1回生 人間人社1回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">吉井 典子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>”暮らし”の質的向上を目指して</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>”暮らし”を科学的な視点でとらえ、生活を取り巻く物質的環境と社会的な存在としての人間との関わりを考える</p>		
<p>評価方法</p> <p>レポート、出席状況で評価する</p>		
<p>テキスト</p> <p>「私たちの生活科学」</p>	<p>著者</p> <p>中根芳一編著</p>	<p>出版社</p> <p>理工学社</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p> <p>木村 汎編著</p>	<p>出版社</p> <p>相川書房</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生活科学とは 2. 暮らしのゆたかさ ー真のゆたかさとはー 3. 肌の健康 ー日焼けの原因と予防ー 4. 家庭経営の三つ柱 ー生活時間、家庭経済、家事労働ー 5. 生活時間・余暇の活用 6. 家庭経済、生活保護について 7. 家事労働の社会化 ー職領域、衣領域ー 8. 家事労働の社会化 ー住領域、その他領域ー 9. コンピュータと家庭生活 10. 家族を考える 11. 結婚について 12. 今どきの離婚事情 13. 児童虐待とその背景 14. 「わが子は自閉症」とその家族 15. レポート提出 <p>生活、人間関係、家族、結婚、環境、女性の自立、老人介護などについて講義する。できるだけ身近な問題を取り上げ、生活全般に対して理解を深めるよう講義したい。</p>		